



# またかた

よろこび多いまちづくり

# 社協だより

vol.27

平成25年  
5月1日号

## 「おいでよ!! 楽しさいっぱい おもちゃ図書館」



### 喜多方市社会福祉協議会 「おもちゃ図書館」

#### 本所(喜多方)

場 所:喜多方市総合福祉センター  
日 時:毎週金曜日、第1・3火曜日  
9:30~11:30

#### 熱塩加納支所

場 所:保健福祉センター「夢の森」  
日 時:毎月第2火曜日  
9:30~11:30

#### 塩川支所

場 所:保健福祉センター「いきいきセンター」  
日 時:毎週金曜日、月2回火曜日  
10:00~11:30

#### 山都支所

場 所:山都保健センター  
日 時:月1~2回(詳しくはお問合せください)  
9:30~11:30

#### 高郷支所

場 所:カイギウランドたかさと  
日 時:毎月第1・3木曜日  
10:00~11:30

※利用料無料、申込不要  
※どこの会場のおもちゃ図書館も利用できます。



#### おもな内容

- 平成25年度事業計画…………… 2・3
- 平成25年度収支予算…………… 3
- ふれあいだより…………… 4
- 被災者支援の取組み、市民の声…………… 5
- ボランティア協力校…………… 5
- よらんしょネット…………… 6
- 寄付報告…………… 7
- 『ふれあい社会福祉講座』のご案内…………… 8

# 平成25年度事業計画

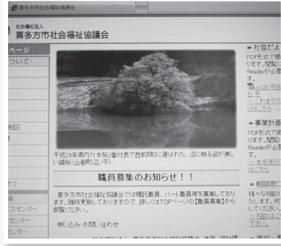
## 3つの重点事業

1. 地域福祉事業の充実強化
2. 指定管理事業の適正な運営の推進
3. 健全な介護事業の運営

## 福祉のまちづくり事業

「ふれあいと喜び多いまちづくり」を目指し、次の事業に取り組めます。

- ・ 支部社協との連携による、小地域福祉活動ネットワーク機能の確立
- ・ 第9回社会福祉大会の開催
- ・ ふれあい社会福祉講座の開催（3講座）
- ・ ふれあいいいきサロン事業の充実
- ・ 「社協だより」の発行とホームページの充実



## ボランティア事業

ボランティアの推進を図るため、次の事業を行います。

- ・ 傾聴ボランティア養成講座の開催(新規事業)
- ・ 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進
- ・ 「シヨートボランティアスクール」事業の実施
- ・ 地域における除雪ボランティア事業の拡充



## 地域福祉事業

地域福祉の推進を図るため、次の事業を行います。

- ・ 「子育て支援ミニサロン」並びに「にこにこ子育て支援事業」(新規事業)
- ・ 心配ごと相談事業の体制強化
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 生活福祉資金、小口生活援助資金、高額療養費貸付事業
- ・ おもちゃ図書館事業の推進
- ・ 児童館運営事業



## 地域福祉事業

- ・ 福祉団体の育成支援
- ・ 家族介護者交流事業の実施(リフレッシュ事業)
- ・ 福祉バスの運行管理



## 東日本大震災復興への対応

- ・ 東日本大震災義援金の受付
- ・ 避難者宅訪問調査への協力
- ・ 大熊町から避難されている方々の「喜多方のつどい」「避難者健康相談会」等への協力継続



## その他の福祉事業

- ・ 福島県共同募金会
- ・ 喜多方市支会業務
- ・ 日本赤十字社福島県支部喜多方市地区業務
- ・ 指定管理施設の運営管理
  - ・ 総合福祉センター
  - ・ 保健福祉センター「夢の森」
  - ・ 保健福祉センター「いきいきセンター」
  - ・ 高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」
  - ・ 高齢者生活福祉センター「かたくり荘」
  - ・ 高齢者生産活動センター



**在宅福祉部門**

- ・ 居宅介護支援事業(喜多方・熱塩加納・塩川・山都)
- ・ 訪問介護事業(喜多方・塩川・高郷)
- ・ 通所介護事業(中央・夢の森・塩川・しゃくなげホーム・かたくり荘)
- ・ 訪問入浴介護事業(喜多方)
- ・ 障害者総合支援訪問介護サービス事業、障害者総合支援通所介護事業
- ・ いきいき在宅介護サービス事業(本会独自事業)
- ・ 在宅介護教室の開催(本会独自事業)

**地域包括支援センター部門**

- ・ 街かど相談室の開催
- ・ 介護予防教室及び介護者教室の開催(よろんしょ教室・出前講座・にこにこ教室)
- ・ いきいきサロンへの協力
- ・ 「買い物支援ガイド」の充実
- ・ 権利擁護に関する相談・啓発
- ・ 成年後見制度等必要なサービスの利用支援
- ・ 高齢者虐待や困難事例への対応
- ・ 包括的・継続的なケア体制の環境整備
- ・ 介護予防ケアマネジメント業務

**社協会員へのご協力のお願い**

社会福祉協議会は公共性と公益性を併せ持った地域福祉を推進する中核的な機関であり、市民の皆様にご協力いただいている会費は、二頁にある地域福祉事業、ボランティア事業等に役立てられています。

市民の皆様には社協のサポーターとして、地域づくりにご協力を頂いておりますが、今年度も引き続きご支援くださいますようお願いいたします。

なお、次号以降に会費の支出状況をお知らせする予定です。



**平成25年度 社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会予算**

一般会計	694,940千円
地域包括支援センター特別会計	66,822千円
災害ボランティアセンター特別会計	1,901千円
合 計	763,663千円

〈一般会計 収支内訳〉

収 入		
会 費	収 入	9,428,000円
寄 付	金 収 入	9,900,000円
市 補 助	金 収 入	65,844,000円
受 託	金 収 入	187,447,000円
負 担	金 収 入	938,000円
自 立	支 援 費 収 入	7,339,000円
共 同	募 金・歳末たすけあい 収 入	9,715,000円
介 護	保 険 収 入	314,170,000円
利 用	料 収 入	32,016,000円
そ の	他 の 収 入	58,143,000円
合	計	694,940,000円

支 出		
法 人	運 営 事 業	134,109,000円
地 域	福 祉 事 業	11,292,000円
指 定	管 理 施 設 運 営 事 業	101,913,000円
児 童	館 運 営 事 業	85,370,000円
そ の	他 の 受 託 事 業	10,139,000円
歳 末	た す け あ い 配 分 事 業	4,292,000円
介 護	事 業	347,825,000円
合	計	694,940,000円

# ふれあいだより



## 喜多方地区 活動センターまつり開催します！ ～喜多方市高齢者生産活動センターからのお知らせ～

日時:平成25年6月9日(日) 10:00～14:00  
 場所:喜多方市高齢者生産活動センター(岩月町宮津字火付沢3567-1)  
 センター会員の作品展示・販売(通常価格の30%OFF)、  
 体験教室などを用意して皆様のお越しをお待ちしております。  
 また、そば・おでんなどの軽食も用意しております。  
 是非ご来場ください。(一部市内、送迎バス運行)  
 体験教室申込を受け付けています。詳細については下記までお問合せください。  
 (陶芸 30名 手芸・織物・押し花絵 10名程度)  
 喜多方市高齢者生産活動センター 24-2297



## 老連女性部 手芸教室

## 熱塩加納地区



熱塩加納地区老人クラブ女性部の皆さんは、冬の合間の手仕事としてジャンボマフラー作りをしました。  
 半日で仕上がる作品を選び、皆さん真剣に取り組み編み終わることができました。  
 出来あがった作品に「暖か〜い」と大満足の様子でした。  
 冬期間はどうしても閉じこもりがちになる為、この他に料理教室なども開いております。

## 塩川地区 花しょうぶの湯に キッズスペースが出来ました

塩川町内で役立てていただきたいと住民の方からの寄付があり、花しょうぶの湯館内にキッズスペースを設けました。  
 お子さま連れ、お孫さま連れのお客様にも喜んでいただけており、今後も少しずつおもちゃや絵本などを増やして、多くの方に喜んでいただけるように努めていきたいと思っております。



家族連れのお客様をお待ちしています。

## 一人はみんなのために、みんなは一人のために



公益財団法人修養団のしゃくなげホームボランティア活動は今年14回目をむかえ、4月2日、北海道から沖縄までの学生32名がスタッフと共に訪れ、施設周辺の作業やデイサービスのお手伝いをしました。また、修養団山都支部の皆さんのご協力により毎年恒例の餅つきを行い、利用者の皆さんにふるまわれました。  
 前日は会津若松市内の仮設住宅を訪れ、炊き出しを行ったそうです。全国の若い力が福島県に元気を与えてくれました。

## 高郷地区 「こたつキャラバン」より

去る3月下旬、カイギュランドたかさとを会場に、「こたつキャラバン」を開催いたしました。このこたつキャラバンは、おもちゃ図書館の事業と併せて実施いたしました。  
 子どもが好きな絵本を大きなスクリーンに写し出し、ひよこクラブの先生に読んでいただきました。いつもの絵本と少し違ったおもしろさがありました。  
 また、子育て中のお母さんとお菓子のデコレーションや、高郷町老人クラブのご協力をいただき、餅あられづくり体験や試食などもしました。



お菓子のデコレーションつくりの様子



こたつを囲んで参加者の皆さんと記念写真

## ～市民の皆さんより～ - vol.1 -

東四ツ谷 中森哲也さん



当町内では、毎年8月のお祭り時に、市総合福祉センターの前で中央デイサービスに通所されるお年寄りの方々に町内の太鼓台を披露し、子供達のお囃子を聞いて楽しんでもらっており、一大行事となっております。

高齢化社会の今日、当町内も300世帯の11%が77才以上の一人暮らしまたは二人暮らしです。都会からは孤立死の報道が流れてきます。そんなことにならないように、近所での声掛けが大事なのではないか、みんなで身近なところから行動していきましょう。

## 被災者支援の取組み

喜多方市社会福祉協議会では、東日本大震災並びに福島第一原子力発電所事故に伴い、避難生活を余儀なくされている方々への支援活動を、関係機関・団体と協力しながら継続して実施しています。

- 「借上げ住宅避難者宅訪問活動」 避難元社協への協力
- 喜多方のつどい(大熊町民)への協力(月1回)
- 避難者健康相談会への協力(月2回)
- 喜多方市総合福祉センター2Fに避難者支援交流スペース設置
- 会津地区内応急仮設住宅支援に関する連絡会出席(情報交換)

### <福祉団体の主な活動>

- 大熊町からの避難者・要援護世帯等の見守り訪問活動(喜多方市民生児童委員連合会)
- 会津若松原仮設住宅復興支援活動・交流会(喜多方市赤十字奉仕団)
- 会長杯ボウリング大会・被災者招待(喜多方地区老人クラブ)



総合福祉センター2Fに交流スペースを設置しました



日赤奉仕団の復興支援の交流会は、昨年度は4回開催。顔なじみになり親しく交流を深めています



ボウリング大会には市内に避難されている10名の方も参加されました



大熊町から避難されている皆さんの「喜多方のつどい」は毎月1回開催されています

## ボランティア協力指定校の活動より

### ～塩川中学校～

塩川中学校では子どもの安心・安全な学校教育活動を目標にボランティア活動を積極的に取り組んでおります。

主な活動としては、スリランカへの楽器贈呈支援、日橋川花火大会翌日に行っている会場の清掃活動。そして今年より除雪ボランティア活動にも取り組み、汗を流しながら地域に根差した活動を行っています。

昨年は文科省・全国学校保健研究大会において表彰も受け、生徒一人ひとりがボランティア活動を通して地域の一員であることを忘れずに活動することと思います。



高齢者世帯等除雪ボランティア▲

◀川の祭典花火大会翌日のゴミ拾い

# “よらんしよネット”

喜多方市  
地域包括支援センターだより

元気を応援!!

あなたの街の

「喜多方市地域包括支援センター」

お気軽にご相談ください。TEL 0241-21-8856

地域包括支援センターは、高齢者の方が住みなれた地域で安心して生活できるよう総合的に支えていくための拠点です。

行政機関、介護サービス事業所、医療機関、警察など適切な機関と連携して困りごとの解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。

## 街かど相談室

健康チェック(血圧測定)を行いながら、コープベスタひがし店とコープバリューぶらざ店で相談窓口を設けています。食生活や認知症予防などの資料や喜多方市福祉ガイドなども持参していますので、ぜひお立ち寄りください。(時間は10:30~12:00です)

開催日		場所
5/14・6/11・7/9	毎月 第2火曜	CO-OP BESTA ひがし店
5/21・6/18・7/16	毎月 第3火曜	CO-OP VALUE ぶらざ店



### 市民の方の声

定期的に病院に行っていないので、買物のついでに血圧を測ってもらえるのはいいね。自分の体調管理にもなる。

## 知って得する「脳トレ」

認知症は、何らかの原因で脳の働きが低下することによって起こる病気で、誰もがかかる可能性があります。しかし、生活習慣の改善によってある程度の予防は可能であり、症状を軽く抑えられる場合もあります。予防のために、日々の健康に気を配り、すこやかに生活するヒントをご紹介します。

### 指体操・親子のきずな

- ① 手を軽く握り前に出します。
- ② 右手は親指を左手は小指を立てます。
- ③ ②と逆の動作をします。  
右手は小指、左手は親指を立てます。
- ④ ②~③の動作を繰り返します。

♪うさぎとかめの歌に合わせて行ってみてください



## だまされないで!悪質商法

悪質業者は、多くの高齢者が感じている「お金」「健康」「寂しさ」「住まい」といった不安な心につけ込んできます。

福島県消費生活センターへの平成23年度の相談件数は6,949件で、そのうち60歳以上の方の相談は2,011件(全体の30%)でした。また、東日本大震災関連相談は1,859件で、相談総件数の26.8%を占めました。

悪質商法の被害にあっても、だまされた事に気づかない、だまされた事を恥ずかしく思って誰にも相談しなという高齢者が多くいらっしゃいます。ご近所同士で「こんな手口がはやっている」「みんなで気をつけよう」と声をかけあい、地域ぐるみで被害にあわないようにしましょう。

### 悪質商法撃退の合言葉

- ・いません!
- ・断ります!
- ・帰ってください!



困ったときの相談窓口

福島県消費生活センター 024-521-0999

消費者ホットライン 0570-064-370

※喜多方市社会福祉協議会心配ごと相談所、  
地域包括支援センターでも相談に応じます

TEL 23-3231、TEL 21-8856

(福島県消費生活センター「悪徳商法の手口と対策」抜粋)



# 平成25年度 『ふれあい社会福祉講座』のご案内

社会福祉に対する関心と意識の向上を図るため、市民の皆様を対象とした『ふれあい社会福祉講座』を開催します。皆様お誘いあわせの上ご来場下さい。

会場：喜多方市総合福祉センター（2F 多目的ホール）

## 第一講

平成25年7月3日（水）午後1時30分～3時30分

講座名 講談ミニ体験 ～声を出してストレス解消～

講師 講談「愛と汗の人・蓮沼門」三伝

宝井 琴柑 氏（たからい きんかん）

女流講談師

## 第二講

平成25年7月10日（水）午後1時30分～3時30分

講座名 「つながって生きる」～東日本大震災を通して～

講師 渡部 正勝 氏（わたなべ まさかつ）

大熊町社会福祉協議会長

## 第三講

平成25年7月17日（水）午後1時30分～3時30分

講座名 「知っておきたい薬の知識」

講師 柳沼 正郎 氏（やぎぬま しょういちろう）

福島県会津保健福祉事務所

・事前の申込み不要、受講は無料です。  
・3講座すべてを受講いただけますと、修了証を交付いたします。

お問い合わせ：喜多方市社会福祉協議会福祉課 Tel:23-3231

## 「買い物支援ガイド」を作成しました!

喜多方市の高齢化率は32%（平成25年1月1日現在）となり、山間部の地域はより一層高齢化が進み、日常生活に不便を感じる高齢の方などが多くなっています。

高齢のために車の運転ができない、一人暮らしのため買い物を手伝ってくれる家族がいない、身近な地域に商店がなくなってしまった等の理由で、買い物をすることが困難になった方々の、生活支援の一助にいただくために「買い物支援ガイド」を作成しました。

ガイドには、衣食住に関連した「地域を支えるお店」が掲載されており、電話などで注文すると自宅まで配達してくれます。

住み慣れた地域での安心できる生活のために、ぜひご活用ください。

※ガイドご希望の方は社会福祉協議会本所、各支所にお問い合わせ下さい



※きたかた社協だよりの作成経費として、社協会員会費及び共同募金配分金を活用させていただいております。